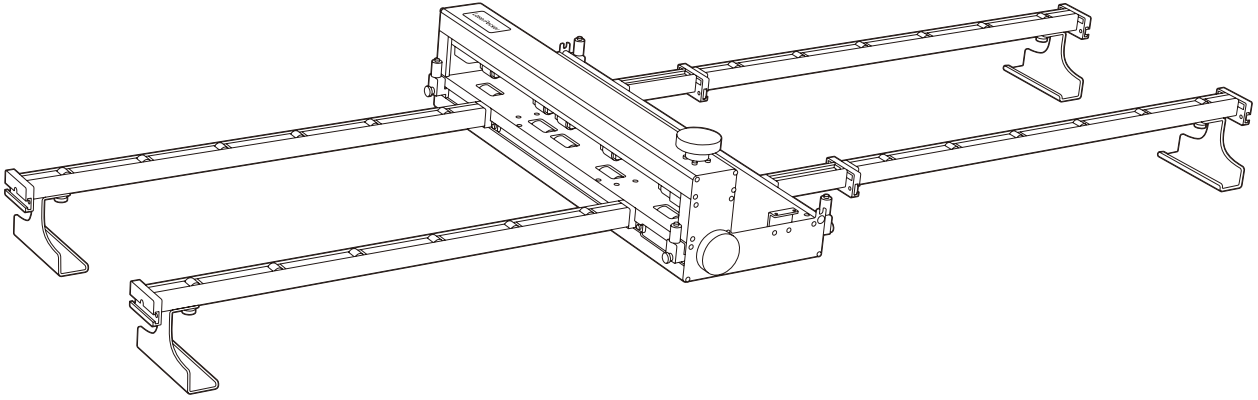
LaserPecker



CONVEYOR FEEDER BASE KIT

v1.0

使用说明书 | User Manual | 取扱説明書 | 사용 설명서 | 使用說明書

LaserPecker

中文简体 ---------- 01

English ---------- 22

日本語 ---------- 43

한국어 ---------- 64

中文繁體 ---------- 85

目次

安全上のご注意 ---- 43

製品概要 ---- 44

アフターサービス ---- 44

パッケージ内容 ---- 45

製品の構成 ---- 46

組み立て方法 ---- 47

製品の使用方法 ---- 55

点検とメンテナンス ---- 61

付属品の使用方法 ---- 62

免責事項および著作権に関する注意事項 ---- 63

安全上のご注意

ご使用前にお読みください

コンベアフィーダーは、LaserPecker LX2およびライザーベースと組み合わせて使用してください。設置または操作を行う前に、すべての部品が正しく取り付けられていること、機器が安定した場所に設置されていること、および供給経路に障害物がないことを確認してください。安全にご使用いただくため、以下の注意事項を守ってください。

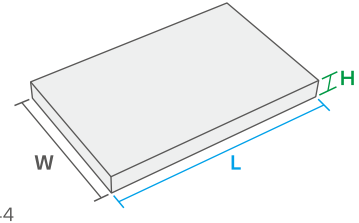
- 設置を行う前に、電源を切ってください。
  コンベアフィーダーを設置、取り外し、または接続する前に、コネクタ、モーター、または制御基板の損傷を防ぐため、LX2の電源を切り、電源プラグを抜いてください。
- ご使用前に機器の状態を確認してください。
  本体、ライザーベース、コンベアフィーダー、延長ロッド、延長ロッドベース、接続ロッド、および接続ケーブルに、緩み、変形、損傷、または異常な摩耗がないことを確認してください。
- 供給経路に障害物がないようにしてください。
  材料の搬送が妨げられたり、材料に傷が付いたり、詰まったりすることを防ぐため、作業面上のケーブル、排煙管、その他の物を整理してください。
- 機器の動作中は、絶対に無人の状態にしないでください。
  長い材料は、搬送中にずれたり、浮き上がったり、詰まったりするほか、火災の危険を引き起こす可能性があります。機器の動作中は、無人の状態にしないでください。
- 定期的にゴミや残留物を取り除いてください。
  木くず、紙くず、ほこり、接着剤の残留物、その他の異物は、レーザーによって引火するおそれがあります。本体内部、コンベアフィーダー、およびガイドレール周辺を清潔に保ってください。
- 危険な材料を加工しないでください。
  PVC、ビニール、塩素またはフッ素を含む材料、成分が不明なプラスチック、可燃性または爆発性の材料、有毒、有害、または腐食性のガスを発生するおそれのある材料を加工しないでください。
- 成分が不明な材料を加工しないでください。
  加工前に材料の種類を確認してください。不明な場合は、その材料を加工しないでください。まず端材を使用して、小規模なテストを行うことをおすすめします。
- 異常が発生した場合は、直ちに停止してください。
  炎、異常な煙、刺激臭、材料のずれや詰まり、異常音、またはレーザー漏れの疑いに気付いた場合は、直ちに機器を停止してください。必要に応じて、非常停止ボタンを押し、電源を切断してください。

安全上のご注意

- 可動部およびレーザー照射エリアに近づかないでください。
  機器の動作中は、手、髪、衣服、工具、その他の物をコンベアフィーダー、ガイドレール、ピンチローラー、またはレーザー加工エリアに入れないでください。
- 安全機能を無効にしないでください。
  LX2のドア検知機能、非常停止機能、防護カバー、その他の安全機能を取り外したり、遮ったり、無効にしたり、改造したりしないでください。
  動作中に上部カバーまたは前面ドアを開けると、加工が一時停止します。
- 使用環境に注意してください。
  周囲温度が0°C～35°Cの環境で機器を使用し、0°C～45°Cの環境で保管してください。0°C未満の環境では、機器を使用しないでください。
- 長い材料を適切に支えてください。
  長い板材を加工する際は、材料の両端がしっかりと支えられていることを確認してください。材料がたわんだり、滑ったり、浮き上がったりすることで機器が動いてしまうのを防いでください。

製品概要

この送り装置は、LaserPecker LX2 本体と高さ調整用ベースと組み合わせて使用する、長尺素材加工用アクセサリーです。取り付け後、本体はX軸方向の移動を担当し、送りユニットはY軸方向の送り動作を担当します。これにより、長尺物、板材、または柔軟な素材を加工中に指定の方向へ移動させることができ、本体の1回の加工範囲を超える長尺面の彫刻や切断を実現します。



より長い材料を加工する場合は、延長ロッドを別途購入することで、加工長さを延長できます。

0mm<L≤1200mm
0mm<H≤15mm
0mm<W≤480mm

アフターサービス

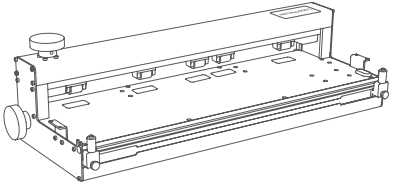
技術サポート

ご使用中に問題が発生した場合は、support@laserpecker.comのカスタマーサポートまでお気軽にお問い合わせください。
YouTube: LaserPecker
Facebookグループ: LaserPecker LX2 Official Group

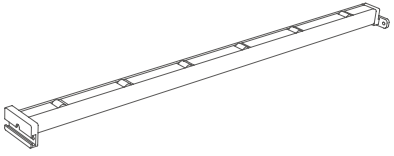
ビデオチュートリアル

以下のQRコードをスキャンして、送り装置の取り付けマニュアルを入手してください。

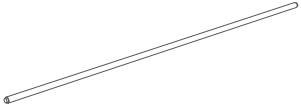
パッケージ内容



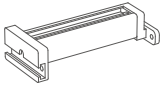
コンベアフィーダー × 1



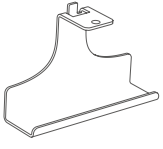
延長ロッド × 4



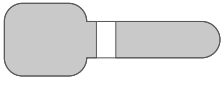
材料押さえロッド × 1



接続ロッド × 2



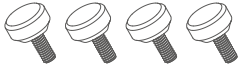
延長ロッドベース × 4



面ファスナーストラップ × 2



H2.5六角レンチ × 1



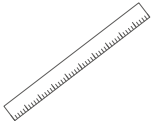
M6*6 手回しネジ × 4



M4*6 手回しネジ × 12



M3*6 六角穴付きねじ × 4

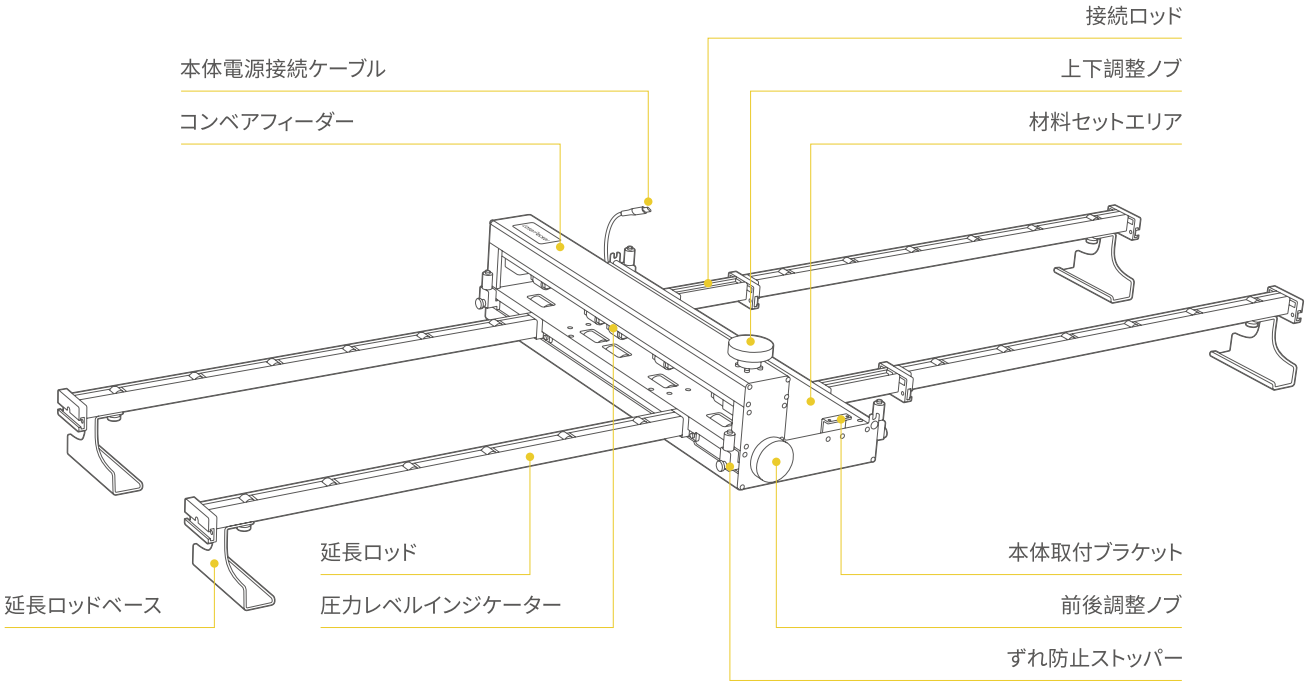


Lineal × 1



ユーザーマニュアル × 1

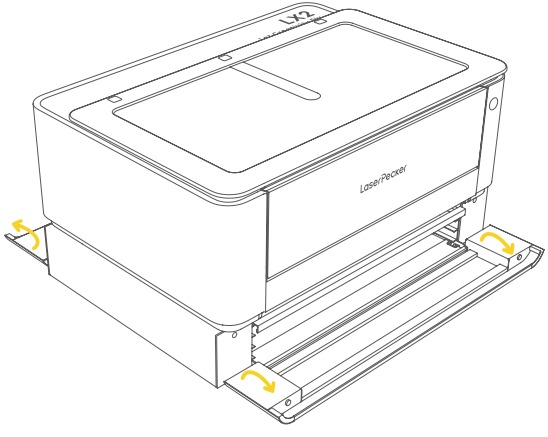
製品の構成


接続ロッド
本体電源接続ケーブル
上下調整ノブ
コンベアフィーダー
材料セットエリア
延長ロッド
本体取付ブラケット
延長ロッドベース
圧力レベルインジケーター
前後調整ノブ
ずれ防止ストッパー

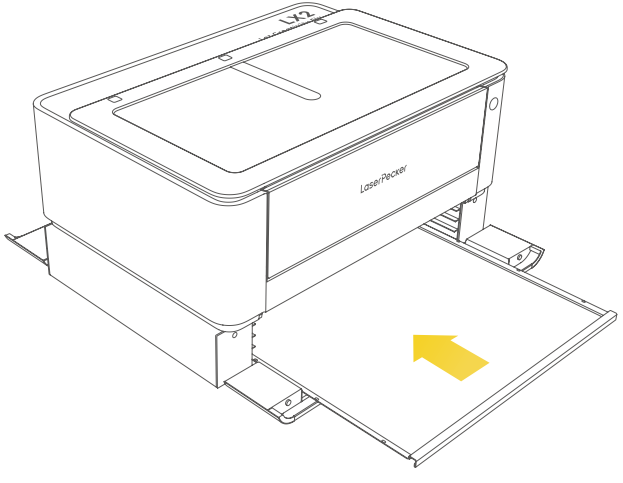
組み立て方法

1. ライザーベースの前面ドアと背面ドアを開けます。

コンベアフィーダーを取り付ける前に、ライザーベースを先に設置してください。(ライザーベースは別売りです。)

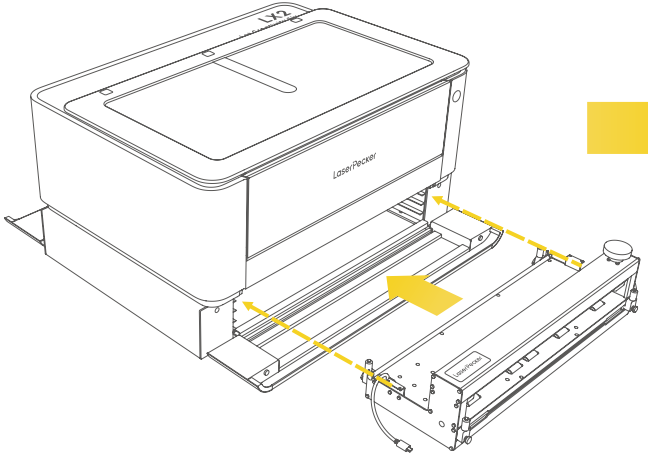


2. ベースプレートをライザーベースの最下段に移動します。

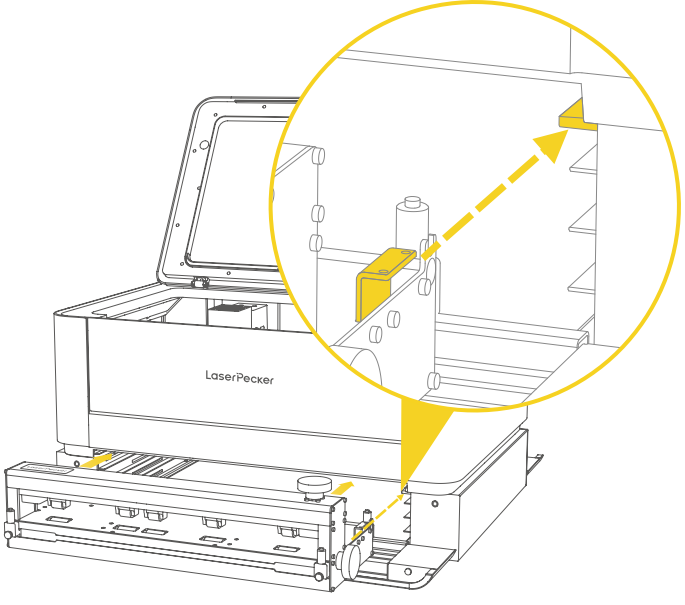


組み立て方法

3. ライザーベースの前面ドアからコンベアフィーダーを入れます。

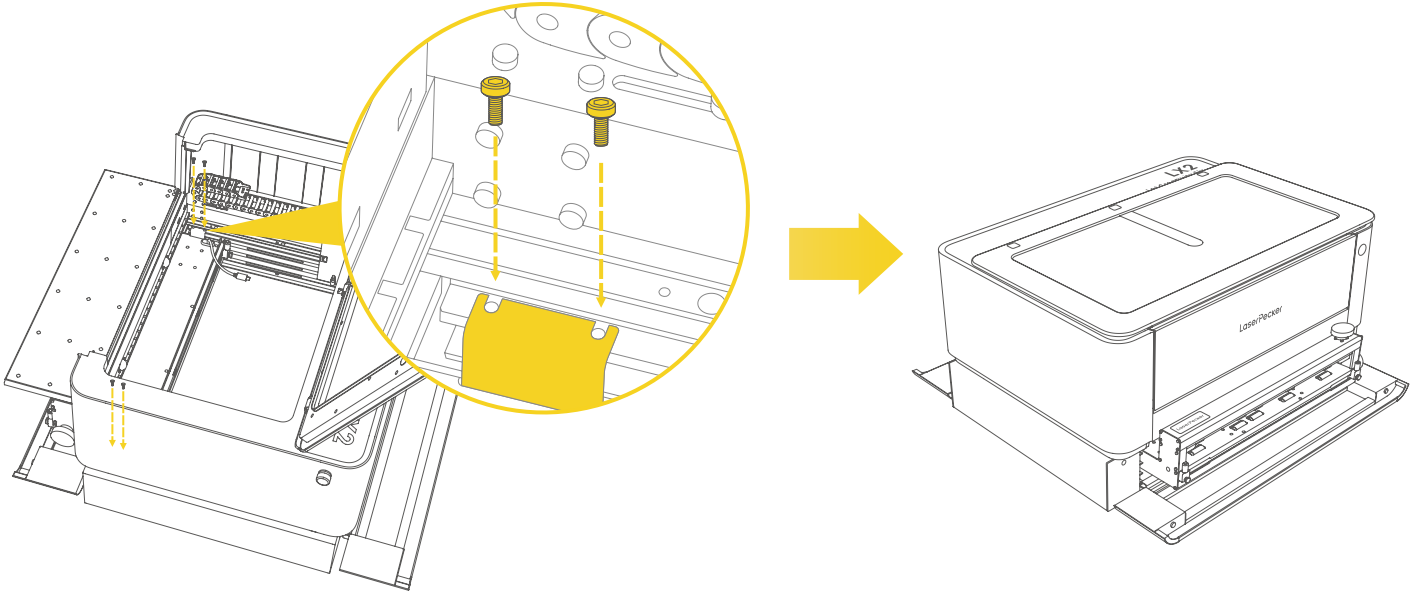


4. コンベアフィーダーの両側にある本体取付ブラケットを、ライザーベースの指定された高さに合わせて所定の位置に取り付けます。



組み立て方法

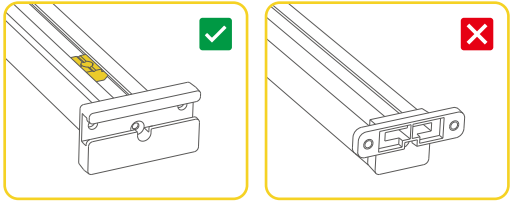
5. 本体取付ブラケットをライザーベースの取付穴に合わせます。左右それぞれにM3*6六角穴付きねじを2本ずつ取り付け、H2.5六角レンチで締め付けます。

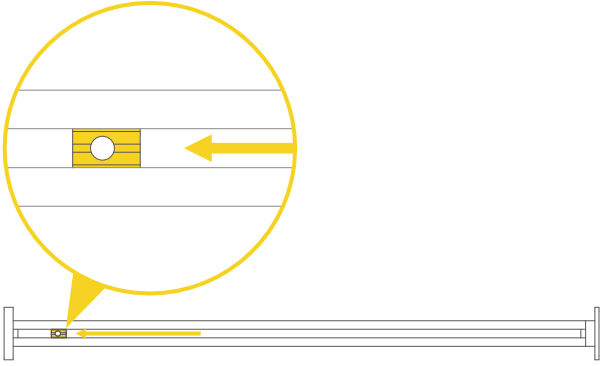


組み立て方法

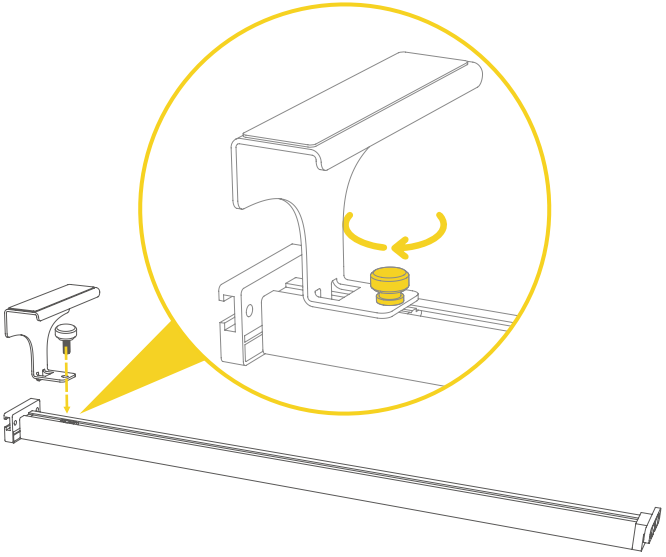
6. 内側のスロットにあるTナットを、延長ロッドのA端までスライドさせます。

コネクタA端　　コネクタB端



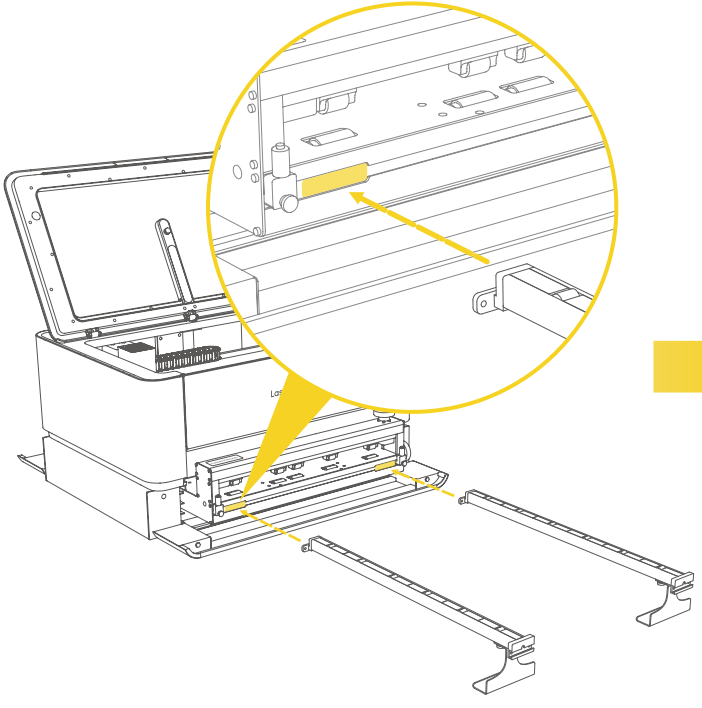


7. 延長ロッドベースの穴を延長ロッドのTナットに合わせ、M6*6手回しネジで締め付けます。
（4本すべての延長ロッドについて、同じ手順を繰り返してください。）

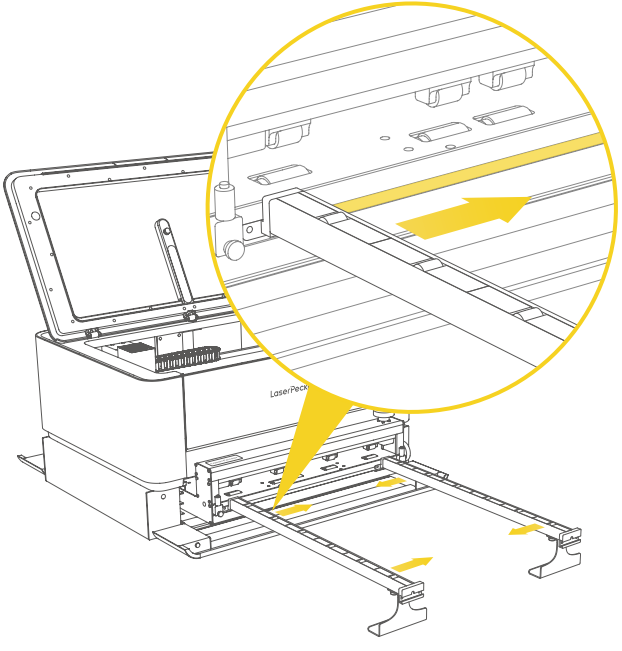


組み立て方法

8. 延長ロッドを本体両側のスロットに合わせて差し込みます。

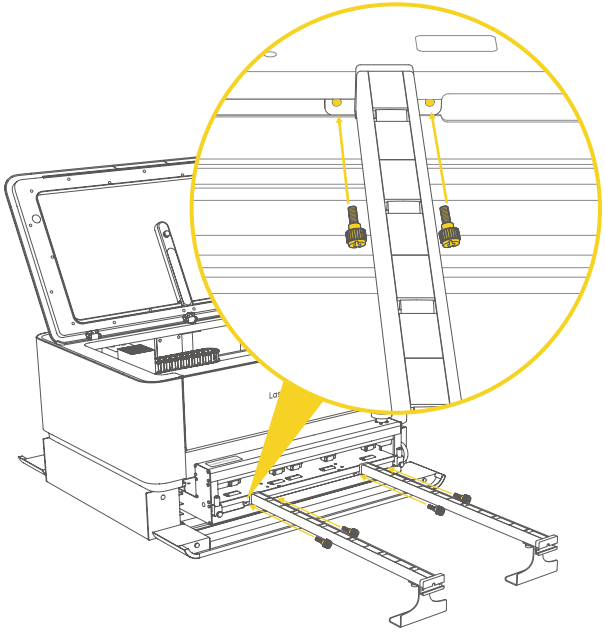


9. スロットに沿って内側へスライドさせ、適切な位置まで移動します。

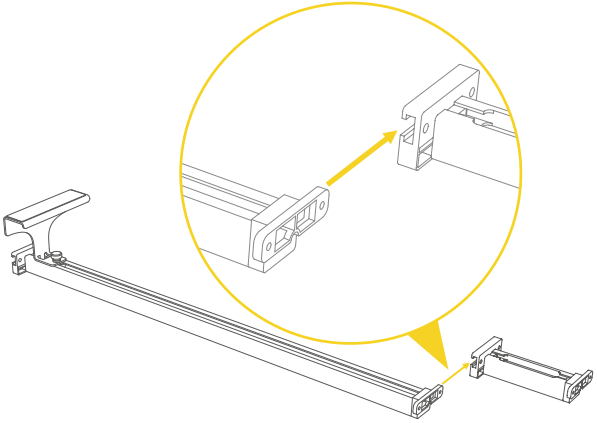


組み立て方法

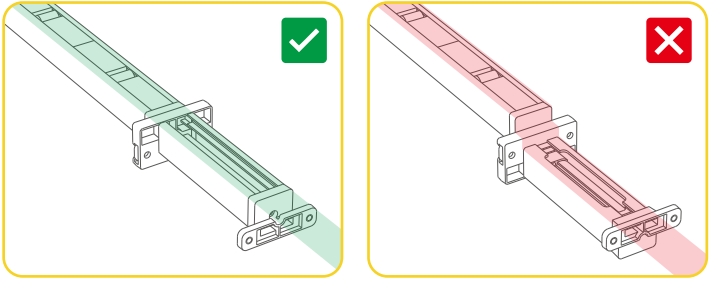
10. M4*6手回しネジで締め付けます。



11. 図に示すように、延長ロッドのB端を連結ロッドのA端に接続してください。

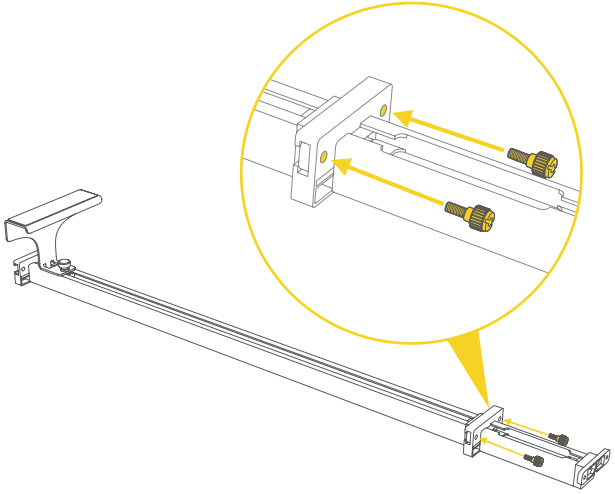


接続ロッドの向きに注意してください。

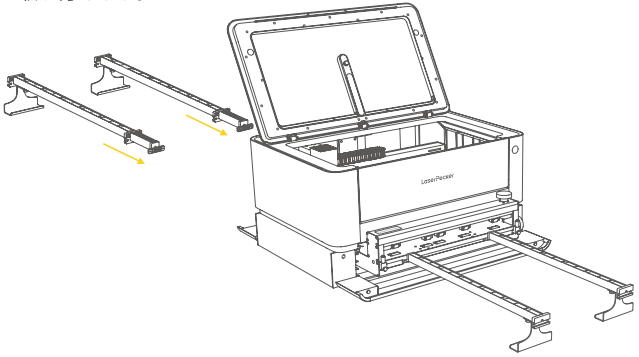


組み立て方法

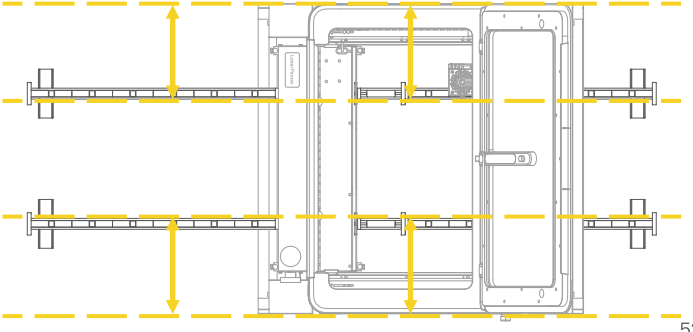
12. M4*6手回しネジで締め付けます。



13. 手順8～10を繰り返し、コンベアフィーダーの反対側にも延長ロッドを取り付けます。

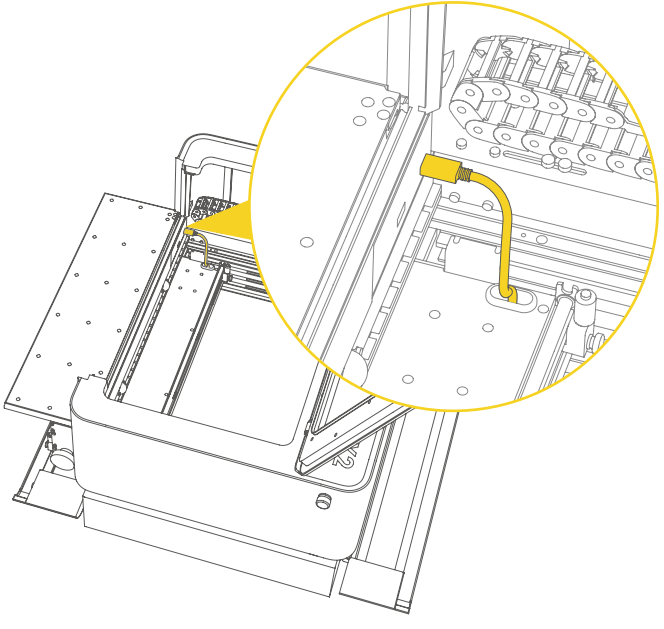


両側の延長ロッド間の間隔が均等で、機器の端と平行になっていることを確認してください。

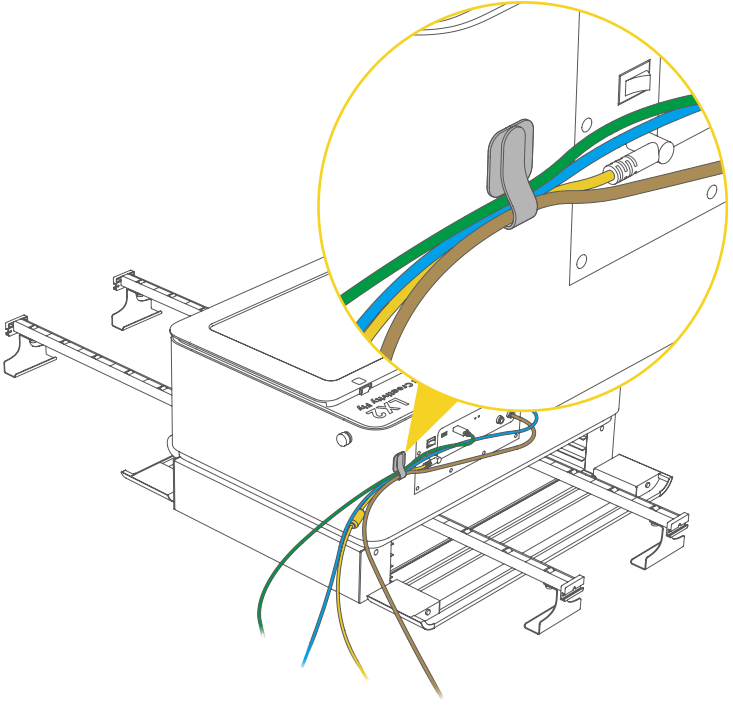


組み立て方法

14. 電源ケーブルを接続します。(機器の損傷を防ぐため、コンベアフィーダーを接続する前にLX2の電源を切ってください。)

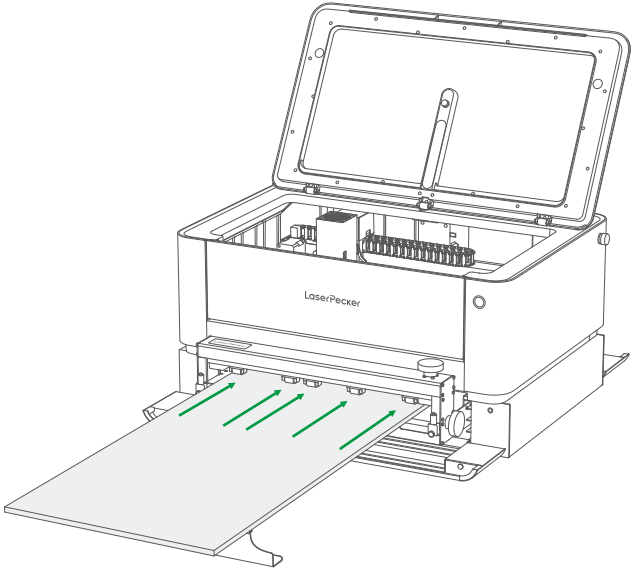


15. 彫刻中にワークの前後方向の移動がケーブルによって妨げられないよう、面ファスナーストラップを機器背面の適切な位置に取り付け、ケーブルをきれいに整理してください。



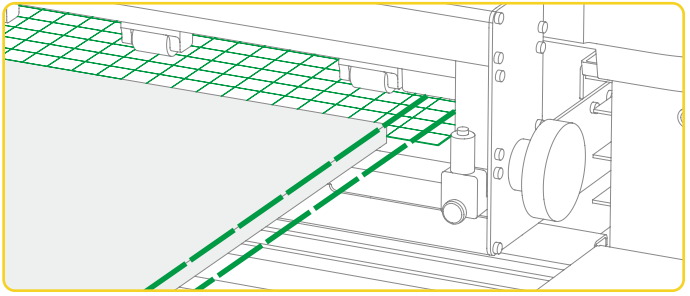
硬質材料

1. 材料をセットしてください。

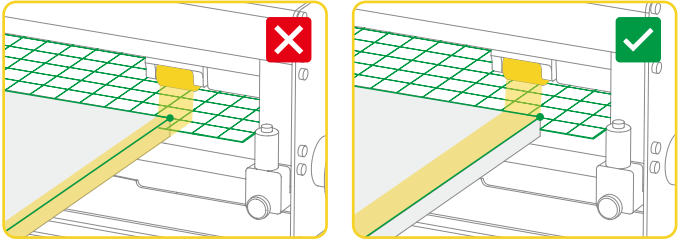


注意事項

(1) 反りや端の浮きがない、平らな材料を使用してください。
(2) 材料の幅に合わせて搬送レールの間隔を調整し、材料がスムーズに搬送され、彫刻パターンに歪みが生じないようにしてください。
(3) 彫刻パターンのずれを防ぐため、材料の端がグリッドの縦線と平行になっていることを確認してください。

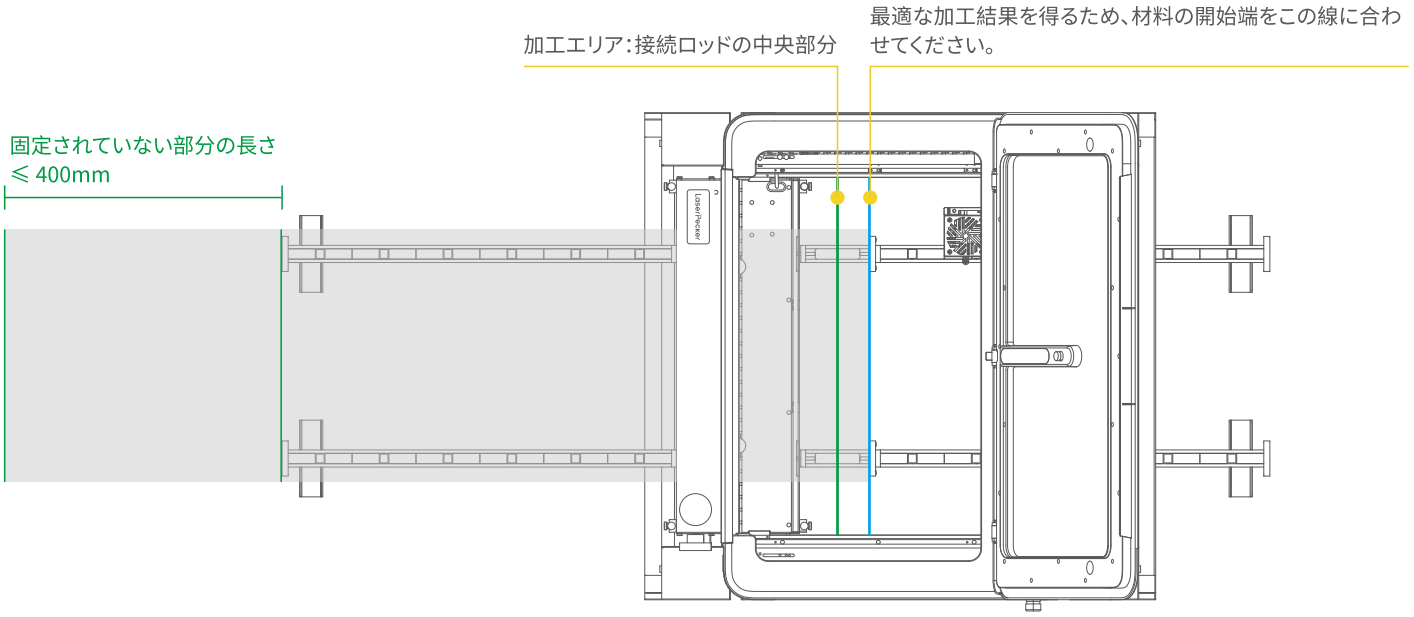


(4) 搬送中に材料がずれないよう、材料が下側の押さえローラーを完全に覆っていることを確認してください。

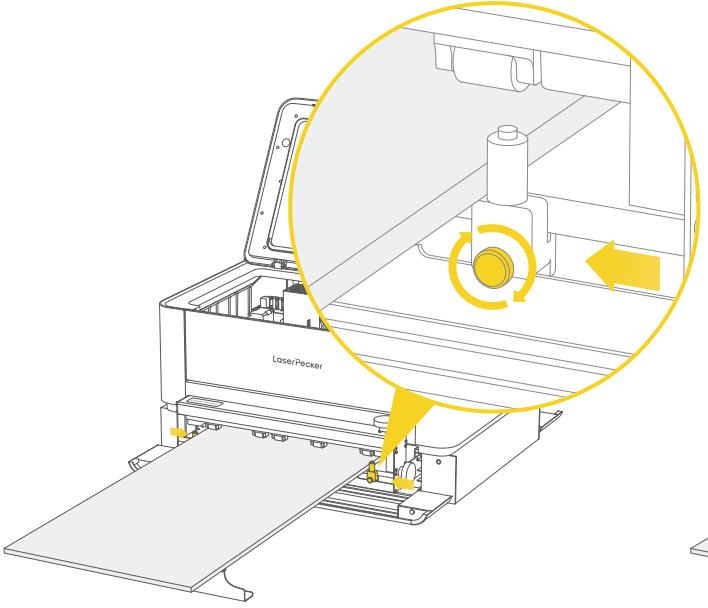


製品の使用方法

(5) 材料の固定されていない部分の長さは、400mmを超えないようにしてください。

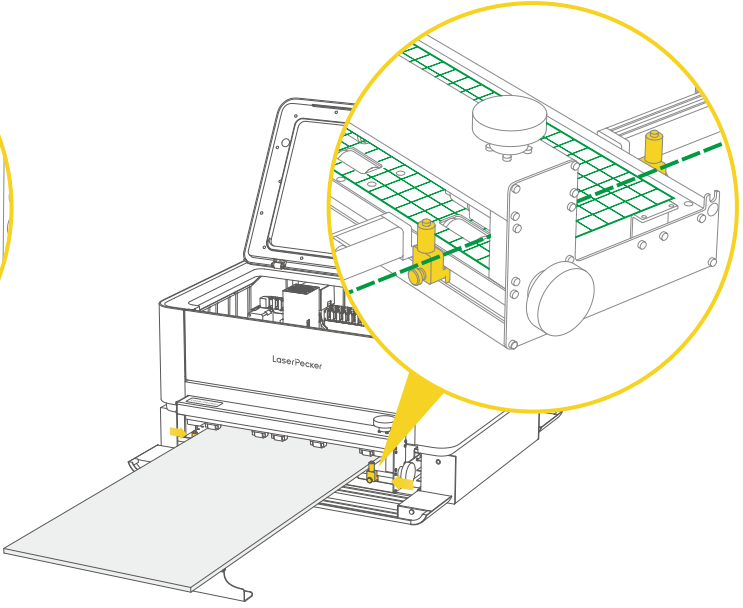


2. 材料の幅に合わせて、4つのずれ防止ストッパーの位置を調整します。
ストッパーが材料の端にしっかりと接していることを確認し、彫刻中に
ワークが左右にずれないよう、ねじを1本ずつ時計回りに締め付けます。

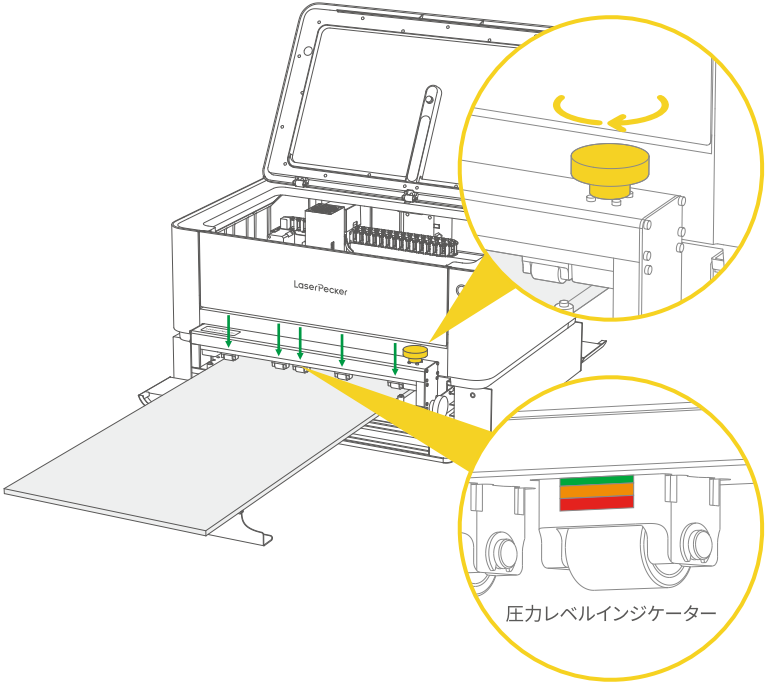


注意事項

パターンのずれを防ぐため、前後のずれ防止ストッパーの間隔を
均等にし、グリッドの縦線と平行になるようにしてください。



3. ノブを回して押さえローラーの圧力を調整します。「一般的な材料の推奨圧力設定」を参考に、材料の種類に応じて適切な圧力に設定してください。

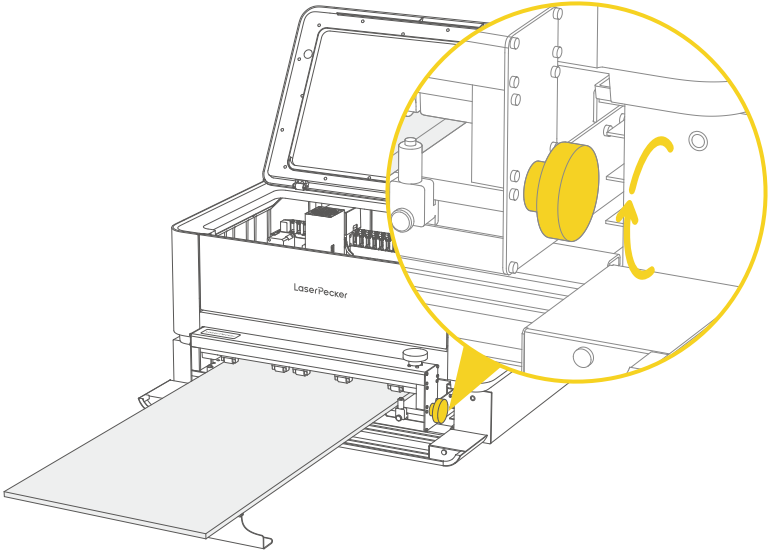


一般的な材料の推奨圧力設定

下の表を参考に、実際の使用状況に応じて圧力を調整してください。

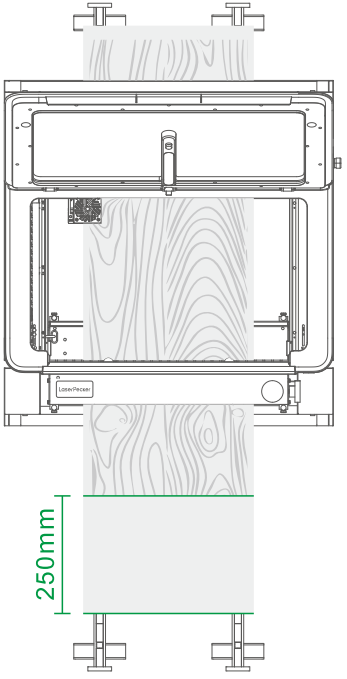
素材	厚さ	圧力レベル
バスウッド合板シート	3mm	
バスウッド合板シート	6mm	
バスウッド合板シート	15mm	
アクリル	3mm	
アクリル	6mm	
アクリル	15mm	
繊維板	3mm	
繊維板	6mm	
繊維板	15mm	

4. 前後調整ノブを回して材料を押し込み、または引き出して位置を微調整します。
材料がしっかりと押さえられていることを確認し、滑りを防いでください。



注意事項

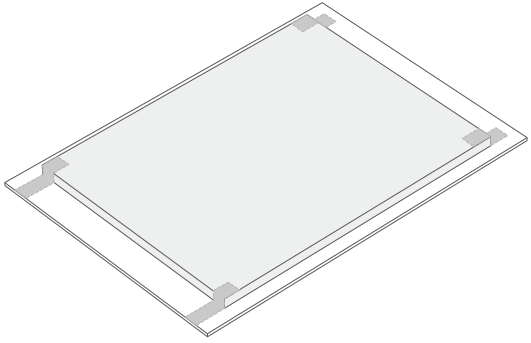
材料をスムーズに戻せるよう、加工エリアは材料の後端から少なくとも250mm離してください。



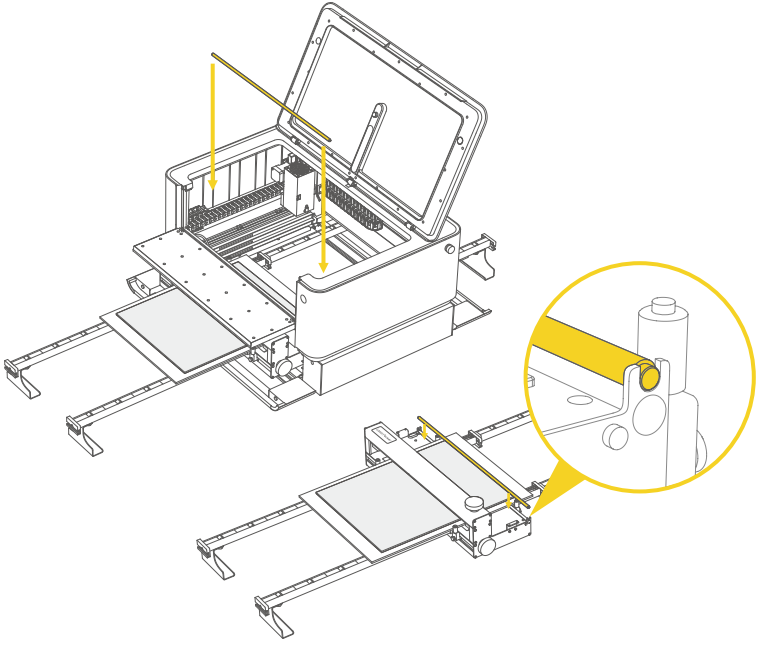
製品の使用方法

軟質素材

1. 紙や軟質木材などの柔軟な材料を加工する場合は、加工前に材料を硬質素材に貼り付けてください。

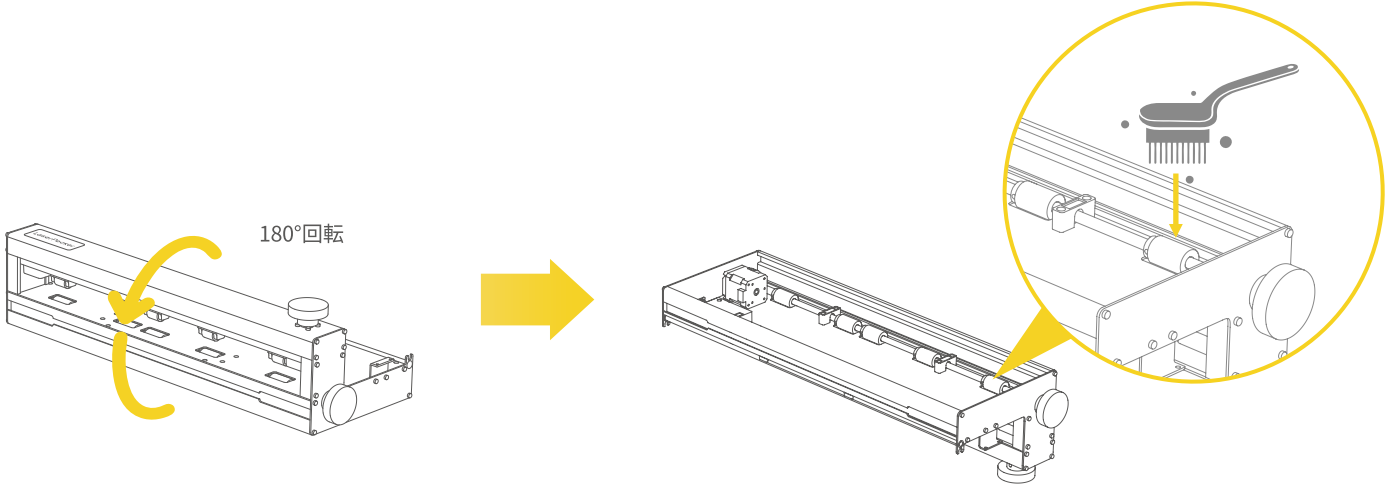


2. 薄くて柔軟な素材を加工する場合は、材料押さえロッドを使用して材料を平らにしてください。



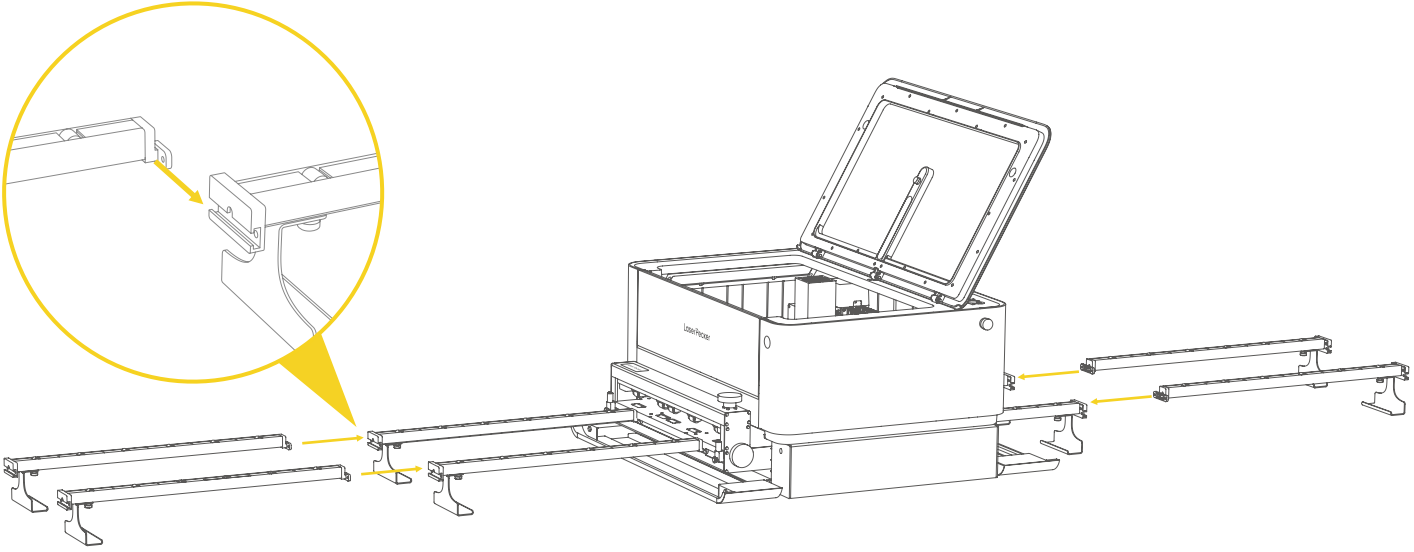
点検とメンテナンス

長期間使用した後に下側の押さえローラーに異物が付着した場合は、コンベアフィーダーを裏返し、調整ノブを回してローラーをブラシで清掃してください。



付属品の使用方法（オプション）

より長い材料を加工する場合は、延長ロッドを追加購入することで、最長3mの材料を加工できます。
延長ロッド同士を接続し、M4*6手回しネジで締め付けます。



免責事項および著作権に関する注意事項

免責事項

LaserPecker をお選びいただき、誠にありがとうございます。本マニュアルには、お客様の安全に関する重要事項、ならびに法的責任および権利について記載されています。製品をご使用になる前に、すべての安全上の注意事項および使用手順をよくお読みいただき、内容を十分にご理解のうえ、正しくお使いください。本マニュアルに記載された指示や要件に従わずに製品をご使用された場合、または誤操作・誤解等により生じた損失について、LaserPecker（Hingin Technology Co., Ltd.）は一切の責任を負いかねます。

本製品の使用条件および使用方法はLaserPeckerの管理の及ばないものであるため、LaserPeckerは以下のいかなる結果についても責任を負わず、その責任はユーザーが負うものとします：

- 不適切な操作、取扱説明書の不遵守、またはその他の不確定要因によって生じた人身事故、財産の損失、および製品の損傷。
- ユーザーがLaserPecker製品を使用して制作した物品が第三者の知的所有権を侵害した場合、または関連法規に違反した場合。
- 本製品の設置、輸送、保管、使用、メンテナンス、および廃棄の過程で生じ得る人身傷害、財産の損失、および製品の損傷。
- LaserPeckerの公式素材はすべて安全試験を経ており、本製品に対応しています。ユーザーがLaserPeckerの公式素材以外を使用した場合、LaserPeckerは素材の安全性や彫刻の品質について一切の責任を負いません。

著作権に関する記載

- このマニュアルの著作権は、本製品に関連するソフトウェアおよびハードウェアの所有権とともに、すべて深圳市嗨興科技有限公司（以下「嗨興科技」といいます）に帰属します。LaserPeckerは嗨興科技の登録商標です。
- このマニュアルの情報は予告なく変更されることがあります。また、このマニュアルの情報は当社の確約を構成するものではありません。最新の更新につきましては、当社のウェブページ（https://www.laserpecker.net）をご確認ください。本マニュアルの内容は、当社の書面による許可なく、いかなる形式や目的においても、改変または転載することはできません。

LaserPecker